

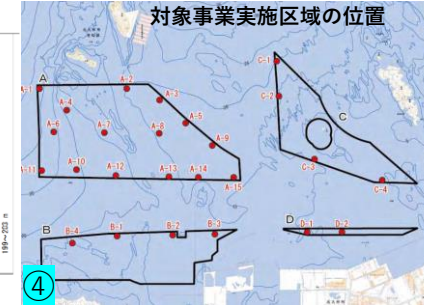
2025年9月29日

風車タワーの台座となるジャケットを
海底の基礎杭上に設置

SEP船で組立

風力発電機の外形図

対象事業実施区域の位置



YACから版 627

洋上風力発電所

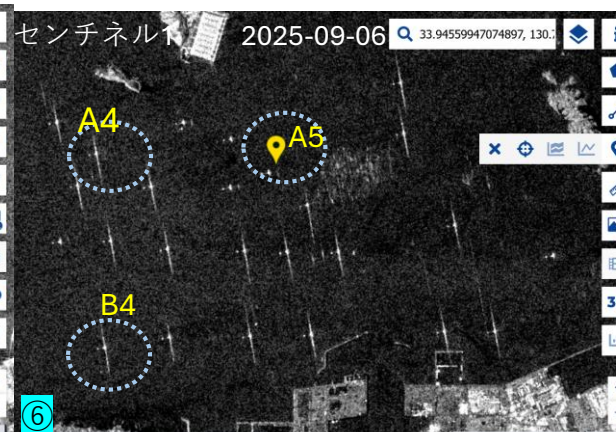
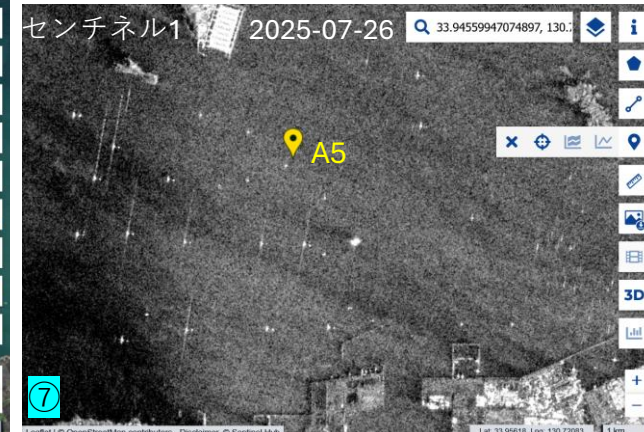
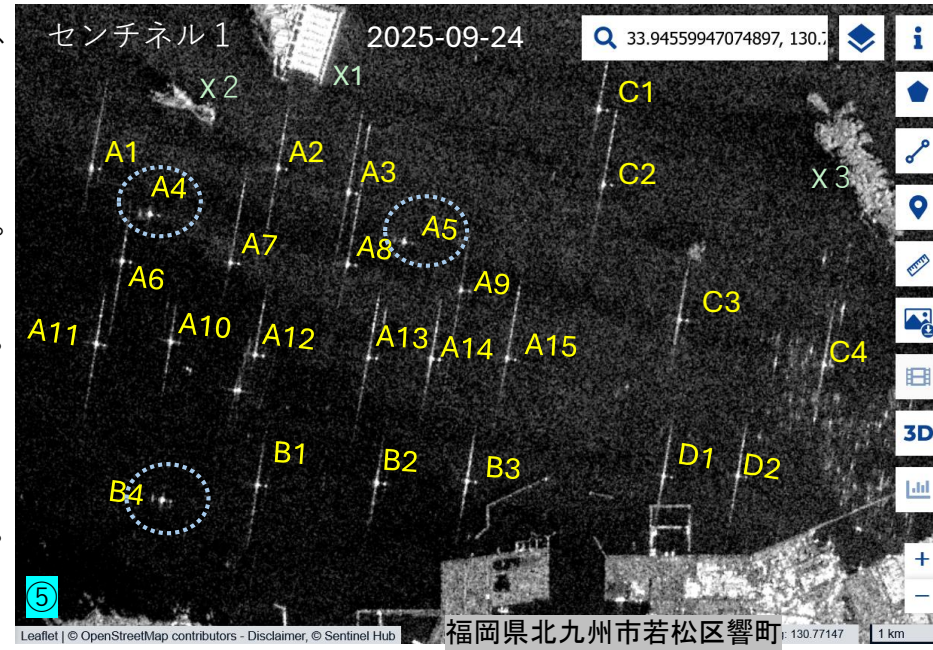
定格出力9,600kWの風車25基で最大出力22万キロワットを生む「北九州響灘（ひびきなだ）洋上ウインドファーム」の建設工事が、北九州港の響灘の海域ですすめられています。風車25基すべての設置は完了し、今後風車や電気設備の試運転などを行い、2025年度中の運転開始の計画です。運用開始時点で国内最大の洋上風力発電所となります。

9月24日のセンチネル1観測画像でも25基の風車が確認できます。A4、A5、B4の3基は風車の羽の動きは確認できませんが、A4とB4の羽は9月6日観測画像では確認できます。⑤⑥

風車は電波で観測するセンチネル1画像は鮮明に確認できます。光学観測衛星センチネル2の観測画像と比較すると明白です。⑧センチネル1画像は洋上風力発電所を調べるのに最適です。

風車は、風向きにより方向が変化します。⑤⑥⑦また、海面が波立っているときの様子も確認できます。⑦今後も「北九州響灘洋上ウインドファーム」追ってみたいですね。

参考 X1：白島国家石油備蓄基地のある男島 X2:女島
X3：藍島（あいのしま）猫が多いので有名



海面の25基は拡大しないと
視認が難しい